

研究発表会のお知らせ

19世紀学研究所、環東アジア研究センター、19世紀学学会共催

日時：8月3日（金） 17:00～

会場：新潟大学 人文社会科学系棟 第1会議室（B棟2階）

報告者：新城 道彦（新潟大学現代社会文化研究科助教）

報告タイトル：韓国併合と冊封体制下の国家意識

—近代に残存する前近代の名分

新城道彦先生は、九州大学韓国研究センター助教をつとめた後、今年4月より新潟大学現代社会文化研究科の助教に着任されました。

日本と朝鮮の近現代史がご専門で、昨年8月に博士論文をもとにした『天皇の韓国併合』（法政大学出版局）を公刊しています。

※研究会終了後、報告者を囲んで懇親会をおこないます。参加を希望される方は、19世紀学学会事務局までご連絡ください。

連絡先：19世紀学学会事務局

TEL&FAX：025-262-6570

E-Mail：study_19@cc.niigata-u.ac.jp